



第二十四回  
奥の細道矢立初め  
全国俳句大会

事前投句締切(当日消印有効)  
平成三十年 一月二十日(土)  
大会・表彰式  
平成三十年 三月二十五日(日)

松尾芭蕉「奥の細道」前途三千里旅立ちの舞台、千住。この俳聖芭蕉の偉業を称え、俳句文化の興隆と歴史の継承を願い、所縁ある素盞雄神社の境内に於いて、芭蕉旅立ちの《弥生も末》に開催致します。皆々様お誘い合せの御参加をお待ち申し上げます。

**献句札お焚き上げ(写真①)** 当日句会では投句作品を木札に記し芭蕉翁に献句します。前回大会から一年間お供えした献句札は翌年の大会において浄火により焚き上げます。

**桃の節供(写真②)** 紅白に咲き競う桃の花をお供えに、氏子崇敬者から御奉納の1,500体を超えるお雛さまを境内各所にお飾りしています。

**事前募集句副賞弓張提灯(写真③)** 事前募集句の優秀作品は、荒川区登録無形文化財の職人により芭蕉座像とともに弓張提灯に書き入れて贈呈致します。



写真①



写真②



写真③

## 【事前募集句】作品募集要項

作品募集 雑詠「春一切」 未発表作品2句1組（複数組可）  
投句料 2句1組 1,000円（小為替または現金書留使用）  
投句方法 所定の投句用紙または200字詰め原稿用紙に楷書ではっきりと  
「作品(ふりがな付)・郵便番号・住所・お名前(ふりがな付)  
電話番号・大会当日の出欠」を記入・投句料を同封し郵送  
※句集をお一人一冊お送り致します。複数組投句された方で  
投句組数分をご希望の方は、投句用紙にその旨ご記入ください。  
※投句用紙は「すさのお神社ホームページ」からも印刷できます。  
<http://www.susanoo.or.jp>

すさのお神社 俳句

検索

選者 今大会主選者・講演講師 岸本尚毅 「天為」・「秀」同人  
有馬朗人 東京都俳句連盟会長 稲畑廣太郎 「ホトトギス」主宰  
大高翔 「藍花」副主宰 大堀武直 奥の細道むすびの地俳句協会会長  
小倉英男 「春嶺」顧問 武田伸一 「海程」編集長  
対馬康子 「麦」会長 奈良文夫 「群星」代表  
坊城俊樹 「花鳥」主宰 星野高士 「玉藻」主宰 (五十音順・敬称略)

賞 大賞・荒川区長賞・東京都俳句連盟賞・東京商工会議所荒川支部会長賞  
素盞雄神社賞・講師賞・入選30位まで（入選者には直接通知致します）  
※応募句複数入選の場合は上位の一句に限らせていただきます。  
※類似作品および二重投稿作品については賞を取り消す場合があります。  
※優秀作品は素盞雄神社境内・HP等で御紹介致します。

投句先 〒116-0003 東京都荒川区南千住6-60-1  
すさのお神社内 俳句大会係 ☎ 03-3891-8281  
締切 平成30年1月20日（当日消印有効）

## 大会・表彰式

開催日 平成30年3月25日（日）  
午前10時30分 受付開始  
午前10時45分 献句札お焚き上げ  
正午 当日句会投句締切  
午後1時 大会(記念講演・表彰式)開会

記念講演 「天為」・「秀」同人 岸本尚毅 先生  
当日句会 席題二句（投句締切：正午） 会費1,000円  
当日句会選者 岸本尚毅先生・武田伸一先生・対馬康子先生

会場 すさのお神社参集殿

JR常磐線・東京メトロ日比谷線・つくばエクスプレス「南千住駅」徒歩8分  
コミュニティバスさくら「南千住駅西口」より「南千住図書館」下車



芭蕉座像 建部巢光 画  
奥の細道矢立初めの句碑  
(荒川区指定文化財・素盞雄神社 蔵)